

# ソーラーパネルを設置(金小体育館) 教育現場で環境教育を実施



金小ソーラーパネル

## 太陽光発電で会議室の電気を賄う

金杉小学校屋内運動場の太陽光発電設備設置工事費は542万2千円は、5.4キロワットの施設で一般家庭の2倍程度の能力がある。体育館の照明は無理だが会議室は賄える。蓄電機能はない。

教育的観点からは、学校施設が環境教育の実物大の教材となるので子供たちの環境マインドの向上に大きく寄与する。

## 水銀灯からLEDに変更

### ～契約金額の変更～

金杉小学校体育館耐震補強及び大規模改修工事の契約が424万2千円増額になっている理由は当初、水銀灯を予定していたが、LEDの長所は省エネ率が6割で30年もつので効果を考えた。また障がい者などを誘導する案内板やカメラつきインターホンも含めての変更となった。

## 民間事業者に 指定管理を決定した児童館



児童館で遊ぶ子どもたち

### 管理運営を審議

町は平成24年度から3年間、松伏町児童館を管理・運営する「指定管理者」を公募した。応募したのは、現在の管理者「松伏町社会福祉協議会」と「大新東ヒューマンサービス株式会社」の2つ。選考委員会で書類審査及びプレゼンテーションを行なった結果、「大新東ヒューマンサービス株式会社」が選定された。

人員は常勤3名、非常勤6名体制で常時5名が勤務するので、より充実する。この会社は他市の施設でも指定管理を受けていて、選定は、書類とプレゼンテーションのみで行なったが適正な運営が図られている。今までの社協と比較し1千万近くの減額となるのは、人件費の削減によるが、職員研修、入社時研修、定期研修を実施しているのでサービス低下はない。

### 民間委託に反対

**反対討論** 日本共産党 吉田俊一

そもそも収益を上げる事業を行なわない福祉施設の運営管理を公募し、短期間な利益を追求することは大きな問題だ。住民の意見で事業改善し、職員の研修が大切だ。今回の方法が適切だとは考えられない。

採決の結果	
賛成12人	反対2人
○新自民クラブ 山崎(善)、飯島、 山崎(正)、荘子、渡辺	○公明党 南田、佐々木
○新政クラブ 高橋、佐藤、福井	○日本共産党 吉田、広沢
○町民クラブ 堀越、長谷川	

## NPO法人の寄附金に税額控除



町のNPO団体

地域で活動するNPO法人を支援するため、町が条例で指定したNPO法人に寄附をした場合に町民税の税額控除を受けられる。NPO法人の指定は、4月のNPO法の改正に合わせて県が基準等を作成する予定なので、県の動向を踏まえて今後検討する。また、寄附金税額控除の適用下限額を5千円から2千円に引き下げる。

## ふれあいセンターの管理運営を 社会福祉協議会が継続



ふれあいセンター デイサービスのようす

町は政策的、専門的な判断から社会福祉協議会に管理運営を継続させることに決定した。